

## 公益社団法人青森県獣医師会第67回定時総会開催報告



去る平成27年6月11日(木)、午後1時から青森市ホテル青森3階「あすなろの間」において、青山祐二青森県副知事はじめ7名のご来賓の臨席のもと今年度定時総会が開催された。

### 【黙祷】

まず昨年度亡くなられた5名の先生方に黙祷が捧げられた。

### 【名誉会員称号記贈呈】

次いで、昨年度第66回定時総会において名誉会員に推薦された4名の先生方に対して山内会長から名誉会員称号記が授与された。

中村芳雄（三八）

板橋 榮（東青）

大林敬三（三八）

相馬寛生（東青）（敬称略）



### 【会長挨拶】

続いて山内会長から出席会員への謝意とご来賓の方々へのご臨席、本会へのご協力とご支援に対する謝辞、名誉会員称号記贈呈者への祝意の後、大要次のとおり挨拶があった。

近年は高病原性鳥インフルエンザやS E R S ・ エボラ出血熱 ・ M E R S などの動物由来感染症への感染防御や食品の安全性に関する意識が高



まり、獣医師会と医師会が緊密に連携し、安全で安心な社会を構築することが求め

られている。平成26年度の狂犬病予防注射事業については、各支部ともに注射頭数は年々減少しており、県全体では前年度比で約1300頭注射実施頭数が減少。しかし、登録頭数に対する接種率は年々高まっており約80%を超える水準。狂犬病予防についての正しい知識の普及啓発活動を更に活発に行う必要がある。

食鳥検査事業においては、年々順調に検査羽数は伸びており、昨年度の実績では県内6処理場において約5千200万羽を超える検査羽数と今後も検査羽数の増加が見込まれる。このようなことから、今後の検査業務の円滑化や精密検査体制の充実強化などを図るためにこの4月から十和田市食肉検査所隣に新食鳥検査センターの建設・整備に着手し、現在工事中で、11月には竣工移転して業務を開始する予定である。これまで以上に検査技術の向上・研鑽に努め、食鳥肉の安全を確保して参りたい。公務員獣医師及び産業動物獣医師等の確保は、長期的にみても現状では非常に厳しい状況であり、更に積極的に獣医師確保に努めるとともに処遇及び待遇の改善や女性獣医師の活用などを強力に青森県に働きかけて参りたい。

本会は社団法人から公益社団法人に移行して3年目となり、公益目的事業の公益1・公益2そして法人事業の各事業での収支相償を図ることが喫緊の課題である。今後更に積極的に公益性の高い事業を実施するとともに、公益2の食鳥検査事業における収支均衡や法人事業として各支部の安定且つ継続可能な運営等について 財政や組織に関する検討委員会を立ち上げて早急に対応して参りたいと考えているので、ご指導・ご協力をお願いする。

### 【来賓祝辞】

続いて青森県知事代理の青山青森県副知事、北里大学獣医学部長代理の岡野教授よりご祝辞を賜った。



青山副知事



岡野教授

さらにご列席をいただいた青森県農林水産部成田博部長、青森県農林水産部高橋邦夫畜産課長、青森県健康福祉部三橋一史保健衛生課長、青森県農業共済組合連合会天坂廣司会長、一般社団法人青森県畜産協会山田育夫専務理事、青森県動物薬品器材協会株式会社アグロジャパン上久保馨氏の皆さまのご紹介を行い、ここで青山副知事ほかのご来賓は退席され会場設営後議事に移った。

### 【出席会員数報告】

事務局より本日の出席者数が報告された。本定時総会は定款第18条第1項の規定による総会成立定数である会員総数の過半数以上に達しており、本定時総会は成立することが告げられた。

会員総数 440名

出席会員数 297名（内訳は 本人出席73名、委任状224名）



### 【議長の選出並びに議事録署名人の選任】

山内会長が仮議長となり、定款第16条の規定に基づき議長選出について諮ったところ「仮議長一任」の声があり、議長に漆戸謙輔氏（上十三支部）が選出され、議長は議事録署名人に阿部知行氏（西北支部）、須藤隆史氏（下北支部）、書記に白戸明氏（弘前支部）、天内主事（事務局）を指名。

### 【議案の審議経過】

議長により次のとおり議案審議が進められた。

#### 第1号議案 平成26年度事業報告書及び計算書類等の承認について

山口常務理事から総括的事業実施事項、公益目的別事業の重点実施事項及び実施概要、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書について概要を説明した。

議長は、監事に対し監査報告を求め監事を代表して高村定男監事から監査報告がなされた。これを受け議長は、質疑意見等の有無を諮ったが全員意義なく全会一致で承認された。

#### 第2号議案 平成27年度事業計画書及び収支予算書の報告について

山口常務理事から総括的事業実施計画及び予算書について概要を説明がなされ

た。これを受け議長は、質疑意見等の有無を諮ったが全員意義なく全会一致で承認された。

### 第3号議案 平成27年度会費の額及び徴収方法について

山口常務理事から会費の額及び徴収方法について昨年度と同様である旨の説明があった。これを受け議長は、質疑意見等の有無を諮ったが全員意義なく全会一致で承認された。

### 第4号議案 名誉会員の推薦について

山口常務理事から、永年にわたって本会の発展に貢献された会員が満80歳に達した日から本会の名誉会員と推薦し、来年度2名の会員が該当する旨説明があった。これを受け議長は、質疑意見等の有無を諮ったが全員意義なく全会一致で承認された。

### 第5号議案 役員の選任について

山口常務理事から資料に基づき提案内容の説明がなされた。

議長から、採決は定款第18条第3項の規定により理事・監事候補者ごとに実施する旨告げられ、理事候補者16名、監事候補者4名についてそれぞれ賛成の挙手を求めいずれの候補者とも賛成多数で原案どおり可決・承認（選任）された。



議案審議風景

以上をもって全議案の審議が終了し、漆戸会員が議長の職を辞し退席。

事務局より閉会が宣言され、引き続き別室において選任役員による役員会が開催され、山口常務理事から以下のとおり新体制が報告された。

## 【新役員】

区 分	氏 名 (支部等)
会 長	山 内 正 孝 (三八)
副 会 長	小山田 富 弥 (上十三) 石 澤 淑 恭 (弘前)
常 務 理 事	山 口 眞 譽 (畜産・衛生)
理 事	成 田 憲 雄 (青森) 佐々木 肇 (青森) 夏 堀 浩 一 (三八) 妻 神 和 憲 (三八) 小笠原 明 (三八) 工 藤 明 宏 (西北) 成 田 浩 志 (上十三) 澤 谷 航 一 (上十三) 中 島 聡 (上十三) 大 内 忠 (下北) 岡 野 昇 三 (教育・研究) 原 田 邦 弘 (公衆衛生)
監 事	小笠原 和 弘 (青森・下北) 下 田 信 彦 (弘前・西北) 佐 藤 昌 智 (三八) 高 村 定 男 (上十三)